



2021年10月28日

各位

会社名 株式会社 島根銀行  
 代表者名 取締役頭取 鈴木 良夫  
 (コード番号 7150 東証第一部)  
 問合せ先 人事財務グループ部長 佐野 克己  
 (TEL 0852 - 24 - 1238)

## 2022年3月期第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ

当行は、2021年5月13日に公表しました2022年3月期第2四半期(中間期)(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績予想を、下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正

2022年3月期第2四半期(中間期)(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結業績予想数値の修正

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,750	百万円 140	百万円 130	円 銭 14.30
今回修正予想(B)	3,920	390	290	34.22
増減額(B-A)	170	250	160	
増減率(%)	4.5	178.5	123.0	
(ご参考)前期実績 (2020年9月期)	3,863	353	381	45.57

#### (2) 個別業績予想数値の修正

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,900	百万円 130	百万円 120	円 銭 13.10
今回修正予想(B)	3,030	360	270	31.81
増減額(B-A)	130	230	150	
増減率(%)	4.4	176.9	125.0	
(ご参考)前期実績 (2020年9月期)	2,946	322	363	43.36

## 2. 修正の理由

個別業績予想において、SBIグループとの連携効果による有価証券利息配当金及び役務取引等収益が当初予想を上回る見込みとなったことに加え、与信関連費用が当初予想を下回る見込みとなりました。これに伴い、コア業務純益（除く投信解約損益）は前期比40百万円程度増加の290百万円程度となる見込みです。

連結業績予想については、単体の要因に加え、連結子会社の業績も好調に推移する見込みであることから2022年3月期第2四半期（中間期）の業績予想を修正するものであります。

なお、下半期（2021年10月1日～2022年3月31日）において、2022年3月期第2四半期（中間期）同様、SBIグループとの連携施策により貸出金利息、有価証券利息配当金、役務取引等収益などの収益面は順調に推移すると見込んでおりますが、今後の経済環境が不透明であることなどから与信関連費用などを慎重に見込んでおり、2021年5月13日に公表しました、2022年3月期（通期）業績予想の変更はありません。

※本資料に記載されている予想計数は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上